

富山市立神明公民館

(平成21年1月31日現在)

◆事業の目的

日頃体験する機会の少ない、自然体験や農作業体験を通して、収穫し、食することの大変さや楽しさを学ぶとともに地域や三世代の交流を図る。

◆事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
10月27日(月)	焼き芋&竹パン作り	地区内	67名
11月18日(火)	そばの粉ひきとそば打ち体験	そば処ほたる	21名
11月22日(土)	りんごの収穫体験と竹製紙玉鉄砲作り	富山市池多、天文台	75名

◆事業の様子

☆ 芋ほりと焼き芋&竹パン作り

芋はぬらした新聞とアルミ箔を各自で包み、落ち葉の中で焼きました。竹パンはホットケーキミックスを竹に巻きつけたものを焼きました。天候が悪く初めての作業だったので3時間ほどかかりました。竹パンは、火加減が難しく焦げてしまいましたが、自分で作ったことの喜びのほうが大きく、みんな「おいしいよ」と言っていました。



☆ そば打ち体験

そば粉をひいて粉にし、粉をこね、そばを食べるまでを体験しました。身近にある食べ物ですが作業に2時間ほどかかったので、改めて食物の大切さと感謝の気持ちをもつ良い機会となったと思いました。



☆ りんごの収穫体験と竹製紙玉鉄砲づくり

どちらも体験する機会が少ないためか、多数の参加者で三世代交流になりました。天気もよく、古洞の森の駐車場から天文台までの遊歩道は、自然散策もできました。紙玉鉄砲は親子のふれあいを図るよい機会となりました。



◆事業の成果と課題

どの活動も初めての試みではあったが、地域の方の協力がとても大きく、子どもたちには世代間交流の場になったと思う。

自然体験は天候や時期に左右されやすく、計画段階で何回も変更になり、実施が遅くなってしまった。